

障がいを持つ人の働くをどう応援するの？

いろいろな人の「自分の力で生きる」を応援するよ。

障がいなどが理由で働くのが難しい人や、生活で助けが必要な人を応援する会社だよ。例えば、大きな農園「いちごの里」の仲間として、農業やお菓子作りの仕事を用意するんだ。一人ひとりの気持ちを大切に、自分の力で生活できるようお手伝いするお仕事だよ。



社会福祉法人 めぶき会

「働く」も「過ごす」も、ここで叶う場所

障がいのある方が、一般の会社で働く「卒業」を目指す「就労支援」が中心です。農業や食品作りの仕事を通じて、働くための訓練をします。

また、2025年10月には、地域の方々からのリクエストに応え、「生活介護」も始めました。看護師もいる安全な教室で、絵を描いたり、運動をしたり、楽しく過ごすことができる場所です。



みんなで育てたいちごがジャムになります！



就労支援

障がいのある方が、一般の会社で働く「卒業」を目指し、農作業や食品加工をしながら仕事の訓練や準備をしています。

生活介護

障がいがあり、いつも助けが必要な方が、日中を安全に、絵を描いたりして楽しく過ごす場所です。



生活介護の教室では、物作りも体験できます

はたらく人に聞いてみた！



INTERVIEW

みんなが「仕事に集中するぞ」と思えるよう、支えるのが私の仕事です。どの作業が良いか調整して、安心して働ける場所を一番に考えます。利用者の方の仕事が決まって卒業する時は、自分の子供が成長したようで本当にうれしいです。

サービス管理責任者

高橋 知恵子 さん



INTERVIEW

「楽しかった。また来るね」その言葉が元気の源。障がいのある方が安心して楽しく過ごせる場所を目指しています。作業や遊びなど、その人に合うグループを選べます。自分の力で生活できるようになってもらうことをお手伝いします。

サービス管理責任者

指首 恭平 さん



障がい福祉サービスのお仕事

農業グループ



「いちごの里」の大きな畑で、いちごやぶどう、ももなど、季節の果物を育てます。

加工グループ



採れた果物を使ってジャムやゼリーなど、お店に並ぶスイーツ商品を作ります。

軽作業グループ



できた商品にシールを貼ったり、袋に入れる作業をします。他にも箱を折る作業も行います。

作業班



生活介護の教室で、軽い作業を通じて、集中したり「お金を稼ぐ楽しさ」を一緒に体感します。

エンジョイ班



レクリエーションや創作活動を通じて、日中の楽しみや、仲間との交流を育みます。

見守り班



助ける人がそばにいて、サポートが必要な方も、安全・安心に1日を楽しんで過ごします。

ここにも注目!!



いちごの里めぶきファームでは、毎年5人以上の人が仕事を決めて卒業しています！敷地内のいちごの里でもさまざまな施設で活躍しています。

〒350-0285 栃木県小山市大川島550-6 ☎ 0285-38-9940
📅 会社ができた年:2020年 👤 人数:122名 🌐 <https://www.mebuki-itigo.or.jp/>

